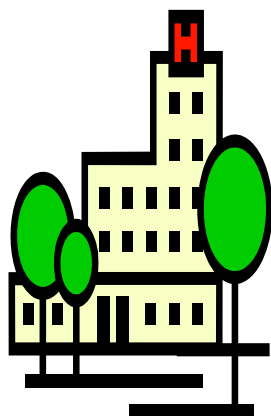


## もしハチに刺されたら！

ハチによる最も大きな被害は刺傷です。一般に激痛から始まり、その後の局所の腫れ、やがてかゆみへと変わっていきます。また、ハチアレルギー体質や過去に刺されたことのある方は刺されることでショック症状を起こし、最悪の場合には死にいたるケースがあるので注意が必要です。

- \* ハチに刺されてから15分以内にショックなどの重症の全身症状(全身のじんましん、血圧降下、呼吸困難、意識障害、激しい動悸など)があらわれたら、すぐに救急車などを呼び、医療機関に運ばなければなりません。

救急車が来るまでの間、頭を低くして仰向けに寝かせて下さい。そして、刺された箇所を冷水などで冷やし毒を吸収しにくして下さい。



### \* 通常の処置

1. 刺された箇所を強くしぼりながら水でよく洗ってください。ただし、決して刺された箇所を口で吸わないで下さい。口内に傷がある場合、そこから毒が入る可能性があります。ミツバチの場合は針が残っているので針を取り除いてから処置をして下さい。

(アウトドア用品店にハチ毒吸引用の「ポイズンリムーバー」が売っています。)

2. 刺された箇所を水や氷で冷やしてください。(毒の吸収を遅らせます)
3. 抗ヒスタミン軟膏またはステロイド軟膏を塗ってください。  
(アンモニアは効きません。)
4. 医療機関を受診して下さい。

- \* 過去にハチに刺されたことのある方が下記のような全身症状が現れたら、ただちに医療機関を受診して下さい。

### 【ハチ刺されによる全身症状】

- ◆軽い症状 吐き気、発汗、めまい、ふるえ
- ◆中程度の症状 息苦しさ、喉のしびれ・渇き、吐き気、頭痛、嘔吐、めまい
- ◆重い症状 全身のじんましん、血圧降下、呼吸困難、意識障害、激しい動悸